

「誰一人取り残さない」 ハイブリッド型デジタル商品券のご提案

株式会社エルコイン
2022年4月

ハイブリッド型デジタル商品券とは

デジタル商品券って何？

デジタルは不安・・・

スマートフォンを持ってない・・・

慣れていなくて使いづらい・・・



紙の商品券は
今まで通りで安心

×



デジタルの
利便性を活用

紙とデジタルのハイブリッドで

「誰一人取り残さない」

商品券に

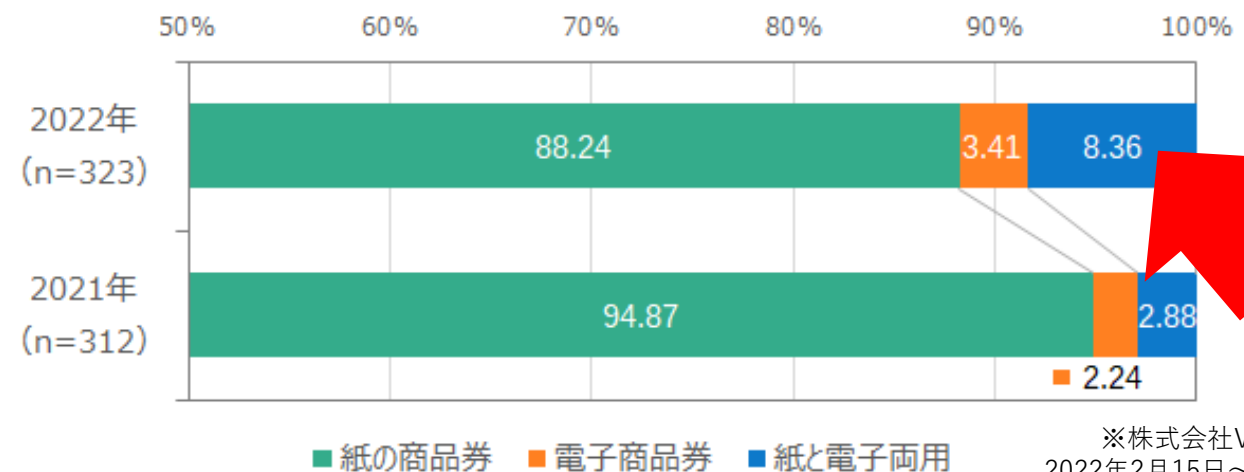
紙の商品券と併用しながら
デジタル版を取り入れる
自治体が増えていきます。

紙商品券：オンラインで換金申請可能

カード版：お店のスマホで決済

スマホ版：残高確認など機能充実

＜グラフ2＞プレミアム付き商品券の発行形態



※株式会社VOTEFOR
2022年2月15日～3月15日 調査

商品券事業の課題をデジタル化で解決

発行・管理者のお困りごと

- ・ 商品券の印刷や運送の費用がかかる
- ・ 商品券の在庫管理スペース、棚卸業務が必要
- ・ 商品券の受け渡し業務が発生する
- ・ 本人特定が難しく一部の人買い占めて転売するケースも
- ・ 商品券引換（販売）所の感染症対策が必要

お店のお困りごと

- ・ 精算のために金融機関に行かないといけない
- ・ 現金化に時間がかかり黒字倒産する危険性がある
- ・ 使用済み商品券を現金と交換する時に手数料がかかる

利用者のお困りごと

- ・ 郵送で申込する手間がかかる
- ・ 受け取るまで日数がかかる
- ・ 商品券引換場所に行かないと受け取れない

デジタル商品券のメリット

- 1 費用削減・業務効率化
- 2 利用者の利便性向上
- 3 現金管理・精算の店舗の手間も削減
- 4 本人だけが使える仕組みで不正対策
- 5 経済循環をデータで可視化
- 6 非接触で新型コロナウイルス対策

デジタル商品券の使い方（スマホ版）

スマホ版



住民



1 お会計に進む

3 お客様がQRコード撮影、金額入力

6 お客様が支払実行

4 お客様がお店にスマホ画面を見せる



商店

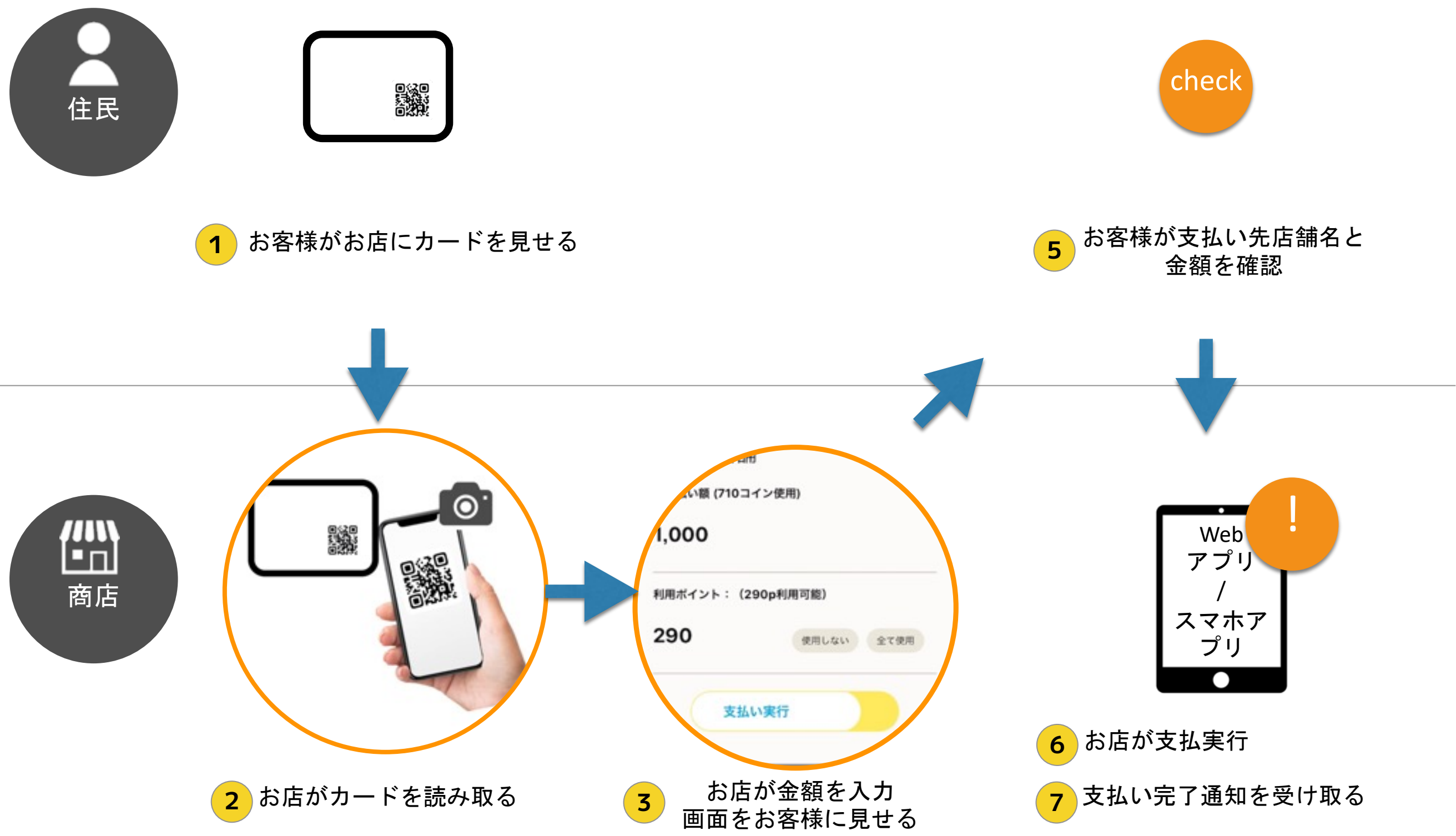


2 お店がQRコード提示

5 お店が支払い先店舗名と金額を確認

7 支払い完了通知を受け取る

お店側が端末操作するからお客様はスマホ不要



ハイブリッド型デジタル商品券の特徴

1 住民はスマホ不要

QRコードが印刷された商品券をお店の人に見せる方式が可能

2 商品券の事前購入型と運営事務局からの配布型の両方に対応

プレミアム率の設定や給付が柔軟
自治体からの各種ポイント付与が可能

3 商品券は対面の購入・オンラインの購入の両方に対応

紙の商品券の引換所でデジタル商品券も受け渡し（チャージ）できる

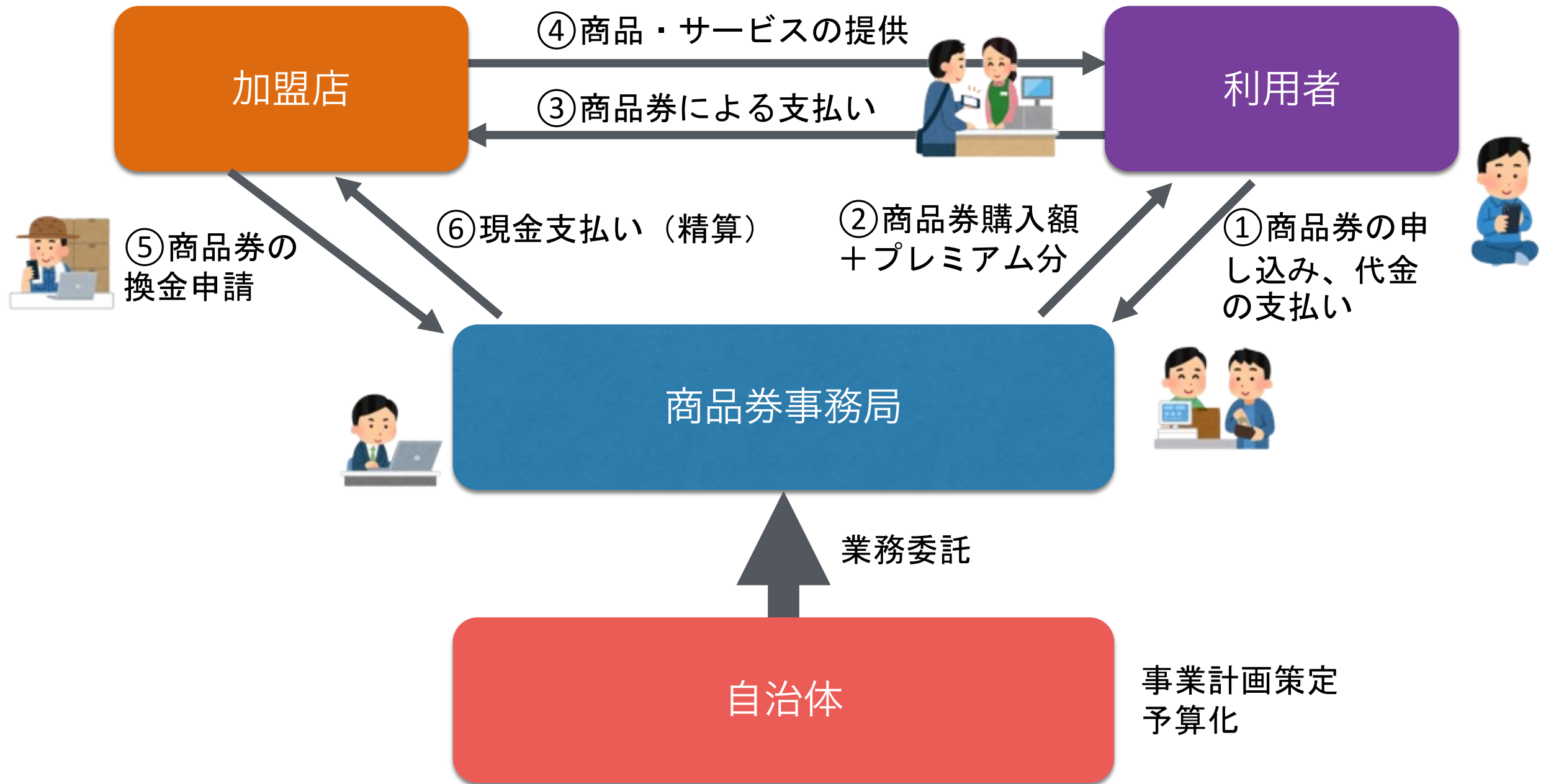
4 紙の商品券の現金化も迅速に

裏書き・集計・保管・郵送請求は不要
お店が紙の商品券（裏面に換金コードを印刷）の換金をスマホ・パソコンで申請できる

5 継続することでコスト減につながる

最初はデジタル商品券の導入コストが発生するが
紙からデジタルへの移行を進めると印刷コストが軽くなる

デジタル商品券事業はオンラインで商品券の申込から精算まで完結



デジタル商品券事業の流れ及び業務（例）



ハイブリッド型デジタル商品券システムの提供及びサポート業務

- 商品券システム構築（利用者用アプリ・店舗用アプリ・事務局用管理システム）
 - 商品券購入応募受付・抽選システム構築
 - 商品券購入当選通知のサポート
 - 商品券のプレミアム率の設定・店舗登録等のサポート
- 事務局用マニュアル作成
 - 商店用マニュアル作成
 - 店舗用QRコード等資材作成
 - 事業結果報告のためのデータ出力
- 等
ご要望に対応

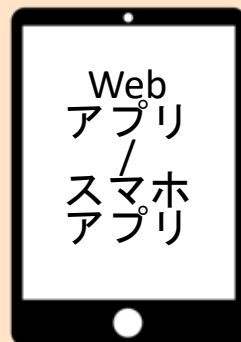
ハイブリッド型デジタル商品券の発行・管理システム



- ・ デジタル商品券の申し込み
- ・ デジタル商品券の受け取り
- ・ お店で支払い
(1円単位 OR まとまった金額のチケット)
- ・ 商品券使用履歴の閲覧
- ・ 地域のお店を探す (一覧、地図)
- ・ 新着情報の閲覧



- ・ QRコードの読み取りにより残高確認が可能
- ・ QRコードの店舗からの読み取りにより店舗への支払いが可能



- ・ 商品券カードのQRコード読み取りからの支払い受付
- ・ 加盟店申請
- ・ 売上履歴の閲覧 (日時、金額、商品)
- ・ 振込申請
- ・ 振込設定の変更



- ・ デジタル商品券の発行
- ・ プレミアム率の設定
- ・ 手数料率の設定
- ・ デジタル商品券が使えるお店の登録、閲覧、編集
- ・ デジタル商品券のチャージ (スマホ使用)
- ・ デジタル商品券利用者情報の閲覧
- ・ デジタル商品券利用状況の閲覧
- ・ 振込状況の確認

想定される不正行為とその対策

【不正 1】

- ・ 一人の購入限度額を超えて購入しようとする。



【対策】

- ・ オンラインの購入手続きの際に認証を行い、同一人物の複数回の購入を制限します。

【不正 2】

- ・ 偽物のアプリ画面を見せて支払ったふりをする。



【対策】

- ・ デジタル商品券の住民用Webアプリで商店のQRコードを撮影すると、商店の名前とアニメーションが表示されます。
- ・ 支払い時に、所定の音がスマホで鳴ります。
- ・ 支払い画面に完了時刻が秒単位で表示されます。
- ・ 支払い直後に商店にメール通知が届きます。
- ・ 支払い直後に商店のアプリに通知が届きます。

【不正 3】

- ・ 店舗のQRコードをすり替える。



【対策】

- ・ スマホ画面に必ず支払い先店舗が表示されます。
- ・ 登録された店舗以外への支払いは実行できません。

セキュリティ対策

- ・ 住民用Webアプリ、商店用Webアプリ、事務局用管理画面の全てに対して、Webアプリケーション脆弱性検査を行い、不正アクセス等のセキュリティ事故を予防します。

トラブル対応

- ・ 商店用のマニュアルを整備します。
- ・ よくある質問と答えを用意してWebサイトや紙媒体に掲載します。



商号 : 株式会社エルコイン (L Coin, Inc.)
設立 : 2017年12月1日
所在地 : 東京都港区赤坂二丁目9番11号 オリックス赤坂2丁目ビル 10階
役員 : 代表取締役社長 鎌形渉
取締役 佐谷宣昭 (パイプドHD株式会社代表取締役社長)
取締役 堀井俊和 (株式会社ジノビア代表取締役CEO)
監査役 大屋重幸 (パイプドHD株式会社取締役)
株主 : パイプドHD株式会社
鎌形渉
株式会社ジノビア
事業内容 : 電子商品券・電子地域通貨システム提供
グループ会社 : 株式会社VOTE FOR、株式会社パイプドビッツ他

※株式会社エルコインはパイプドHD株式会社
(東証スタンダード/証券コード:3919) のグループ企業です。

東京都世田谷区内 世田谷区

導入実績

東京都世田谷区の下北沢エリア限定の地域通貨を発行・管理
テレビ東京「ワールドビジネスサテライト」2019年10月9日放送
東京都商店街振興組合連合会「商店街ニュース」2019年6月5日掲載

大阪府X市

令和3年度プレミアム付デジタル商品券

お問い合わせ

担当 : 鎌形 (かまがた)
電話 : 03-6738-8359 メール : info@lcoin.jp
東京都港区赤坂2-9-11 オリックス赤坂2丁目ビル10階